



2023年5月11日

各位

会社名 新日本電工株式会社
代表者名 代表取締役社長 青木 泰
(コード番号：5563 東証プライム)
問合せ先 執行役員総務部長 田中 徹
(TEL 03-6860-6800)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期（2023年1月1日～2022年12月31日）の業績予想につきまして、下記のとおり公表することといたしましたので、お知らせいたします。

また、配当予想につきましても、下記のとおり公表することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の公表について

(1) 2023年12月期 通期連結業績予想数値（2023年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想 (B)	78,000	4,000	3,000	21.69
増減額 (B-A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	79,341	10,367	7,949	54.45

(2) 公表の理由

2023年12月期の業績予想につきましては、需要動向や電力価格の上昇等による全社的な製造コスト悪化による影響が不透明であり、合理的な算出をすることが困難な状況でしたが、本日発表した第1四半期連結累計期間の業績及び現時点において入手可能な情報をもとに行った需要見込・販売価格等の想定により、業績予想の算定を行うことが可能であると判断しました。

合金鉄事業における国際製品市況の下落やコスト面では前期の原料市況上昇から今期下落に転じたことによる在庫価格影響により前期に対し減益が見込まれますが、2021年7月に実施した大手需要家との販売価格決定方式見直しに加えて電力コスト上昇を販売価格に反映することで足元の製品安原燃料高においても一定の収益を確保できるものと予想しています。また、機能材料事業・環境事業については、昨年増強した生産能力を活用した新規顧客の開拓による販売増加や電力コスト上昇の販売価格への転嫁などによる収益改善を着実に進めています。

通期連結業績予想の前提となる為替レートにつきましては、米ドル130円としています。この為替レートを前提として、上記のとおり当社グループの通期業績予想を算定しています。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年2月8日発表)	—	未定	—	未定	未定
今回修正予想		3円00銭	—	4円00銭	7円00銭
当期実績	—				
前期実績 (2022年12月期)	—	8円00銭	—	9円00銭	17円00銭

(2) 修正の理由

当社の配当政策につきましては、「連結業績に応じた利益の配分」の指標として連結配当性向30%を目安とすることとしております。

「1. 通期連結業績予想の公表について」に記載のとおり、通期連結業績予想を算定したことを鑑み、年間配当金の予想を1株当たり7円（中間3円、期末4円）としました。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。

以 上